

# 平成25年度町田市事業別財務諸表ダイジェスト

平成26年8月  
町田市



## 目次

### 01 市長メッセージ

### 行政サービスの事業別財務分析

### 02 事業別財務分析の見方

#### 人づくり分野

- 03 学童保育費
- 04 民間等保育所運営事業
- 05 大地沢青少年センター費
- 06 小学校給食事業
- 07 生涯学習講座事業
- 08 中央図書館事業

#### 安全・生活分野

- 09 生活保護事業
- 10 障がい者福祉費
- 11 母子健診・保健指導事業

#### 賑わい分野

- 12 博物館事業
- 13 市民ホール事業
- 14 国際版画美術館費
- 15 駐車場事業

#### 住環境分野

- 16 市民フォーラム事業
- 17 消防団運営事業
- 18 廃棄物収集事業
- 19 市営住宅事業
- 20 鶴見川クリーンセンター事業

#### 行政経営分野

- 21 広報紙・誌発行事業

## 市長メッセージ

町田市では平成24年4月から新公会計制度を導入しました。平成25年度決算についても、民間の企業会計の仕組みによる事業別財務諸表を公表しました。事業別財務諸表には事業の成果と、事業のために使用した費用が掲載されています。これにより、「事業の成果があがっているか」「税金が効果的に使われているか」などが明らかにされています。

本冊子『平成25年度町田市事業別財務諸表ダイジェスト』では、全240事業のうち市民のみなさまが身近に感じられる行政サービス19事業を紹介しています。それぞれの事業を紹介したページは「事業の値札」と言うこともできます。

本冊子をきっかけとして、市政運営に関心を持っていただければ幸いです。



町田市長 石阪 丈一

# 事業別財務分析の見方

## 単位あたりコスト

行政コストを開館日数、利用者数などで割って算出しています。大まかな事業のボリュームを示す指標です。

### 3 大地沢青少年センター費

### 大地沢青少年センター

開館日数1日あたりコスト  
60万7,749円

年間開館日数  
303日

施設の利用者負担の割合  
6.0%



## 利用者負担の割合

事業コストのうち利用者が直接負担している割合を表示しています。

## ◆行政コスト計算書

収入	1,100万円	構成比
利用料収入	992万円	90.1%
国・都支出金		
その他収入	108万円	9.9%
コスト	1億8,415万円	構成比
人にかかるコスト	5,885万円	32.0%
業務にかかるコスト	1億2,530万円	68.0%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	15億5,135万円
土地	6億7,123万円
建物	
その他の資産	
負債	
地方債(市の借金)	
その他の負債	
純資産	1

## 貸借対照表

平成26年3月31日時点で、事業を実施するための資産(土地、建物など)と負債(借入金など)がいくらかを表示しています。

恵まれた自然環境の中で、青少年の健全な育成と市民の福祉を有する、大地沢青少年センターの管理・運営にかかる費用は、宿泊施設利用者数延べ13,000人以上を含む、年間延べ500人が使用しているほか、社会教育活動の一環として、様々な主体が利用しています。

人件費が行政コストの30%超、委託料等の物件費が約28%、施設の減価償却費が約23%を占めています。

## 行政コスト計算書

事業のコストと収入を表示しています。コストは人にかかるコストと業務にかかるコスト、給付にかかるコストに分類しています。収入は、利用料収入や国や都からの補助金などがあります。

# 1 学童保育費

# 児童青少年課

入会児童1人あたりコスト  
年間36万9,831円

学童保育クラブ入会児童数  
3,046人

施設の利用者負担の割合  
17.2%



## ◆行政コスト計算書

収入	5億225万円	構成比
保育料収入	1億8,163万円	36.1%
国・都支出金	3億2,028万円	63.8%
その他収入	34万円	0.1%
コスト	11億2,651万円	構成比
人にかかるコスト	1億2,423万円	11.0%
業務にかかるコスト	10億228万円	89.0%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	11億2,669万円
土地	3,807万円
建物	10億7,345万円
その他の資産	1,517万円
負債	1億5,520万円
地方債(市の借金)	3,070万円
その他の負債	1億2,450万円
純資産	9億7,149万円

学童保育クラブを管理運営するための事業です。学童保育クラブは市内に43箇所あります。

収入は、入会児童の育成料と東京都の補助金で、行政コストは、指定管理者制度の導入による委託料が7億9,386万円で、行政コストの大半を占めています。

主な資産は、学童保育クラブの施設です。

## 2 民間等保育所運営事業

## 子育て支援課

### ◆行政コスト計算書

### ◇貸借対照表

年間延べ入所児童1人あたりコスト  
1ヶ月あたり13万781円

民間等保育所年間延べ入所児童数  
63,965人

施設の利用者負担の割合  
13.0%

収入	49億1,577万円	構成比
保育料収入	10億8,190万円	22.0%
国・都支出金	38億3,256万円	78.0%
その他収入	131万円	0.0%
コスト	83億6,538万円	構成比
人にかかるコスト	1億143万円	1.2%
業務にかかるコスト	4,459万円	0.5%
給付にかかるコスト	82億1,936万円	98.3%

資産	8億3,560万円
土地	6億7,419万円
建物	1億3,888万円
その他の資産	2,253万円
負債	9,027万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	9,027万円
純資産	7億4,533万円



市内の民間保育所

民間保育所(園)等で保育を実施する事業です。

平成25年度の町田市のお子さんの年間延べ入所児童数は71,560人です。そのうち当事業で支払いをしている市内の民間保育所(園)及び市外の保育所(園)に入所している児童数は63,965人となっています。

事業費のほとんどが保育所(園)に支払う委託料です。事業の財源内訳としては約50%が国・都の支出金で、約10%が保護者の支払う保育料、約40%が市の負担となっています。

### 3 大地沢青少年センター費

### 大地沢青少年センター

開館日数1日あたりコスト  
60万7,749円

年間開館日数  
303日

施設の利用者負担の割合  
6.0%

#### ◆行政コスト計算書

収入	1,100万円	構成比
利用料収入	992万円	90.1%
国・都支出金		
その他収入	108万円	9.9%
コスト	1億8,415万円	構成比
人にかかるコスト	5,885万円	32.0%
業務にかかるコスト	1億2,530万円	68.0%
給付にかかるコスト		

#### ◇貸借対照表

資産	15億5,135万円
土地	6億7,123万円
建物	8億8,012万円
その他の資産	
負債	5,167万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	5,167万円
純資産	14億9,968万円

恵まれた自然環境の中で、青少年の健全な育成と市民の福祉増進を図る目的を有する、大地沢青少年センターの管理・運営にかかる経費です。

宿泊施設利用者数延べ13,000人以上を含む、年間延べ50,000人以上が使用しているほか、社会教育活動の一環として、様々な主催事業を実施しています。

人件費が行政コストの30%超、委託料等の物件費が約28%、施設の減価償却費が約23%を占めています。



**給食調理1食あたりコスト  
300円**

年間延べ給食提供食数  
464万8,006食

### ◆行政コスト計算書

収入	216万円	構成比
国・都支出金		
その他収入	216万円	100.0%
<b>コスト</b>	<b>13億9,343万円</b>	<b>構成比</b>
人にかかるコスト	11億3,316万円	81.3%
業務にかかるコスト	2億6,027万円	18.7%
給付にかかるコスト		

### ◇貸借対照表

資産	513万円
土地	
建物	
その他の資産	513万円
<b>負債</b>	<b>6億4,763万円</b>
地方債(市の借金)	
その他の負債	6億4,763万円
<b>純資産</b>	<b>△6億4,250万円</b>



小学校42校における給食業務の運営に関する事業です。給食は1校あたり年間平均187回実施しています。学校に所属する栄養士が献立を作成し、調理員(市職員と嘱託員等)が給食室で調理しています。

行政コストには人件費が約80%を占めており、その他光熱費や修繕費、清掃委託料など、給食室を維持するための費用がかかっています。また、食物アレルギー対策を推進するために、通常とは色が異なる専用の強化陶磁器食器や専用調理スペースの整備を行いました。



開館日数1日あたりコスト  
33万6円

年間開館日数  
347日

施設の利用者負担の割合  
10.2%



## ◆行政コスト計算書

収入	2,143万円	構成比
利用料収入	1,169万円	54.5%
国・都支出金	553万円	25.8%
その他収入	421万円	19.7%
コスト	1億1,451万円	構成比
人にかかるコスト	6,265万円	54.7%
業務にかかるコスト	5,186万円	45.3%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	23億30万円
土地	17億682万円
建物	5億8,756万円
その他の資産	592万円
負債	14億659万円
地方債(市の借金)	13億6,823万円
その他の負債	3,836万円
純資産	8億9,371万円

生涯学習講座事業は、ことぶき大学、市民大学、障がい者青年学級、その他市民が参加する講座や講演会を行っています。また、ホール、学習室、視聴覚室等の施設貸出では、年間延べ176,000人の市民にご利用いただきました。

収入は、施設利用料、東京都の補助金、講座参加費等です。コストのうち、業務にかかるコストの主な内訳は、施設修繕料が約400万円、講師・委員謝礼が約1,400万円、建物等の減価償却費が約1,700万円です。

開館日数1日あたりコスト  
205万7,252円

年間開館日数  
294日

## ◆行政コスト計算書

収入	776万円	構成比
国・都支出金		
その他収入	776万円	100.0%
コスト	6億483万円	構成比
人にかかるコスト	3億8,900万円	64.3%
業務にかかるコスト	2億1,583万円	35.7%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	23億6,418万円
土地	2億6,251万円
建物	7億6,606万円
その他の資産	13億3,561万円
負債	2億4,285万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	2億4,285万円
純資産	21億2,133万円



図書の貸出や施設の管理など中央図書館を管理運営するための事業です。

平成25年度貸出数は、1,395,772点で、貸出数を蔵書数で除した蔵書回転率は2.39回となっています。

収入はその他収入として、施設共同管理コストのうち図書館が立て替え払いしている光熱水費、雇用保険被保険者負担金、広告収入などです。行政コストは、人件費が約60%を占めています。主な資産は土地・建物と図書です。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

**被保護世帯1世帯あたりコスト  
年間261万5,604円**  
月別被保護世帯数の平均  
4,976世帯

収入	95億4,297万円	構成比
国・都支出金	93億8,938万円	98.4%
その他収入	1億5,359万円	1.6%
コスト	130億1,525万円	構成比
人にかかるコスト	5億2,924万円	4.1%
業務にかかるコスト	6億1,009万円	4.7%
給付にかかるコスト	118億7,592万円	91.2%

資産	3億701万円
土地	
建物	
その他の資産	3億701万円
負債	4億5,527万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	4億5,527万円
純資産	△1億4,826万円



生活に困窮する方に対して、困窮の程度に応じ必要な保護等の支援を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長する事業です。  
収入は、国の負担金が約95%を占め、コストは、生活保護受給者に対する生活費、住宅費、医療費などの給付にかかるコストが約91%を占めています。  
主な資産は、返還していただく生活保護費の未回収分です。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

障がい福祉サービス利用者1人あたりコスト  
**年間59万415円**  
 障がい福祉サービス利用者数  
 17,495人

収入	74億4,790万円	構成比
国・都支出金	71億9,797万円	96.6%
その他収入	2億4,993万円	3.4%
コスト	103億2,932万円	構成比
人にかかるコスト	3億5,677万円	3.4%
業務にかかるコスト	14億4,321万円	14.0%
給付にかかるコスト	85億2,934万円	82.6%

資産	43億181万円
土地	35億5,469万円
建物	7億4,583万円
その他の資産	129万円
負債	3億1,279万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	3億1,279万円
純資産	39億8,902万円



「障害者総合支援法」等に基づき、様々な障がい福祉サービスを提供することにより、地域で暮らす障がい者の生活の質の向上を図る事業です。

収入は、国及び東京都の補助金が大半を占めており、行政コストは、「障害介護給付費」等の社会保障給付費が約85億2,900万円で82.6%を占めています。

主な資産は、町田ダリア園や町田リス園の土地などです。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

年間のべ事業参加者1人あたりコスト  
**6,645円**  
 健診・保健指導等年間延べ参加者数  
 68,510人

収入	1,469万円	構成比
国・都支出金	1,463万円	99.6%
その他収入	6万円	0.4%
コスト	4億5,525万円	構成比
人にかかるコスト	9,702万円	21.3%
業務にかかるコスト	3億5,823万円	78.7%
給付にかかるコスト		

資産	349万円
土地	
建物	
その他の資産	349万円
負債	8,020万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	8,020万円
純資産	△7,671万円



母子健診・保健指導事業では、市民が安心して子どもを産み育てられるよう、妊婦健診や乳幼児健診、保健指導を行うとともに、各種講習会を実施しています。

収入は、主に健診などに対する東京都の補助金で、行政コストは、健診等を実施するための委託料が大半を占めています。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

開館日数1日あたりコスト  
54万9,277円

年間開館日数  
206日

施設の利用者負担の割合  
1.5%

収入	501万円	構成比
企画展収入	170万円	33.9%
国・都支出金		
その他収入	331万円	66.1%
コスト	1億1,315万円	構成比
人にかかるコスト	4,697万円	41.5%
業務にかかるコスト	6,618万円	58.5%
給付にかかるコスト		

資産	6億3,176万円
土地	
建物	2,502万円
その他の資産	6億674万円
負債	3,407万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	3,407万円
純資産	5億9,769万円



博物館を管理運営するための事業です。市立博物館では、年に5～6回企画展を開催しています。平成25年度の入館者数は、8,958人でした。

収入は、展覧会観覧料、物品売払収入(主に図録販売代)です。コストは、人件費と物件費で約92%を占めています。

主な資産は、博物館資料です。

# 11 市民ホール事業

# 文化振興課

開館日数1日あたりコスト  
54万3,009円

年間開館日数  
331日

施設の利用者負担の割合  
40.1%

## ◆行政コスト計算書

収入	0万円	構成比
国・都支出金		
その他収入		
コスト	1億7,974万円	構成比
人にかかるコスト	733万円	4.1%
業務にかかるコスト	1億7,241万円	95.9%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	3億1,127万円
土地	
建物	3億1,127万円
その他の資産	
負債	680万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	680万円
純資産	3億447万円



＜施設案内＞  
ホール、会議室5室、  
ギャラリー2室、  
練習室1室



ホール  
定員862人

町田市民ホールを管理運営するための事業です。平成25年度は市民参加型事業や各種コンサート等、52事業を開催しています。入場者の他、ギャラリーや会議室等の利用者数も含め、平成25年度の施設全体の利用者数は、263,147人でした。

行政コストは、指定管理者制度を導入しているため、委託料が1億4,400万円で、行政コストの大半を占めています。収入である利用料金収入等は指定管理者の収入となるため、行政コスト計算書には計上されません。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

開館日数1日あたりコスト  
98万4,102円

年間開館日数  
305日

施設の利用者負担の割合  
10.8%

収入	3,253万円	構成比
企画展収入	1,582万円	48.6%
国・都支出金		
その他収入	1,671万円	51.4%
コスト	3億15万円	構成比
人にかかるコスト	1億1,230万円	37.4%
業務にかかるコスト	1億8,785万円	62.6%
給付にかかるコスト		

資産	25億4,598万円
土地	
建物	8億8,658万円
その他の資産	16億5,940万円
負債	1億719万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	1億719万円
純資産	24億3,879万円



国際版画美術館を管理運営するための事業です。年8回の企画展や年4回のミニ企画展、講演会、プロムナードコンサート等を実施し、平成25年度の展覧会観覧者数は97,829人でした。また、版画教室等各種講座やアトリエの一般開放等を行い、美術館全体の入館者数は159,989人でした。

行政コストの業務費用の大半は、施設の管理運営と展覧会事業に係る支出です。主な資産は、建物と美術作品です。



**利用台数1台あたりコスト  
728円**

駐車場年間延べ利用台数  
138,465台

**施設の利用者負担の割合  
118.6%**

## ◆行政コスト計算書

<b>収入</b>	<b>1億1,952万円</b>	<b>構成比</b>
利用料収入	1億1,952万円	100.0%
国・都支出金		
その他収入		
<b>コスト</b>	<b>1億78万円</b>	<b>構成比</b>
人にかかるコスト	913万円	9.1%
業務にかかるコスト	9,165万円	90.9%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

<b>資産</b>	<b>1億3,519万円</b>
土地	8,542万円
建物	3,274万円
その他の資産	1,703万円
<b>負債</b>	<b>880万円</b>
地方債(市の借金)	
その他の負債	880万円
<b>純資産</b>	<b>1億2,639万円</b>



町田駅周辺中心市街地の商業振興と道路交通の円滑化を図るために整備した市営原町田一丁目駐車場を運営管理する事業です。

収入は、利用者が支払う使用料で、行政コストは、指定管理による委託料が5,245万円で、行政コストの大半を占めています。

資産は、土地・建物及び発券機等の工作物です。

また、駐車場容量の一日あたりの時間占有を示す修正回転率(時間)は、3.33となっています。

**開館日数1日あたりコスト  
57万3,981円**

年間開館日数  
359日

**施設の利用者負担の割合  
4.0%**



## ◆行政コスト計算書

収入	1,207万円	構成比
利用料収入	834万円	69.1%
国・都支出金		
その他収入	373万円	30.9%
コスト	2億606万円	構成比
人にかかるコスト	1,142万円	5.5%
業務にかかるコスト	1億9,464万円	94.5%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	31億413万円
土地	13億3,334万円
建物	17億7,078万円
その他の資産	
負債	2億127万円
地方債(市の借金)	1億9,832万円
その他の負債	295万円
純資産	29億286万円

市民フォーラムは、男女平等参画社会を促進し、消費者の保護を図る町田市の施策を推進するとともに、市民の自主的な社会貢献活動やその他の市民活動及び文化活動の場を提供する施設です。

行政コストは市民フォーラム賃借料や維持補修費など、施設にかかる費用が大半を占めます。また、平成25年度は単価の値上げにより光熱水費が1,246千円増加しております。

資産は市民フォーラムの土地と建物です。

**消防団員1人あたりコスト  
年間25万9,285円**

消防団員数  
611人

## ◆行政コスト計算書

収入	607万円	構成比
国・都支出金	591万円	97.4%
その他収入	16万円	2.6%
コスト	1億5,842万円	構成比
人にかかるコスト	8,958万円	56.5%
業務にかかるコスト	6,884万円	43.5%
給付にかかるコスト		

## ◇貸借対照表

資産	0万円
土地	
建物	
その他の資産	
負債	2,042万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	2,042万円
純資産	△2,042万円



地域住民の生命、身体及び財産を守るために消防団員の円滑な出動態勢を確保することを目的とした事業です。町田市消防団は5個分団36個部から構成されており、611人の団員が活動しております(2014年3月31日現在)。

行政コストは人件費が約56%、消防団員の水火災等出勤費を中心とした物件費が22%、防災訓練報償費や各協会負担金を含む補助費等が約21%を占めています。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

ごみ・資源の収集量1tあたりコスト  
1万9,687円

ごみ・資源の収集量  
87,455t

収入	292万円	構成比
国・都支出金		
その他収入	292万円	100.0%
コスト	17億2,170万円	構成比
人にかかるコスト	5億9,395万円	34.5%
業務にかかるコスト	11億2,775万円	65.5%
給付にかかるコスト		

資産	4億1,442万円
土地	2億9,928万円
建物	8,757万円
その他の資産	2,757万円
負債	5億1,783万円
地方債(市の借金)	3,289万円
その他の負債	4億8,494万円
純資産	△1億341万円



ごみや資源物を収集運搬したり、市内に設置している約9,000箇所の集積所を適正に管理するための事業です。

収入は、ペットとして飼われていた動物の処理手数料などです。また、事業の所管を見直したことで、資源物の売払いによる収入は他の事業に移っています。

コストは、ごみや資源物の収集運搬委託料など(約10億円)と人件費が大半を占めています。

主な資産は、市内の集積所です。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

**住宅1戸あたりコスト  
年間72万2,655円**

市営住宅戸数  
519戸

**施設の利用者負担の割合  
50.8%**

<b>収入</b>	<b>1億9,573万円</b>	<b>構成比</b>
家賃収入	1億9,058万円	97.4%
国・都支出金	443万円	2.2%
その他収入	72万円	0.4%
<b>コスト</b>	<b>3億7,506万円</b>	<b>構成比</b>
人にかかるコスト	1,765万円	4.7%
業務にかかるコスト	3億5,741万円	95.3%
給付にかかるコスト		

<b>資産</b>	<b>97億5,236万円</b>
土地	47億2万円
建物	50億1,875万円
その他の資産	3,559万円
<b>負債</b>	<b>13億7,023万円</b>
地方債(市の借金)	13億5,309万円
その他の負債	1,714万円
<b>純資産</b>	<b>83億8,213万円</b>



市内にある6団地514戸ある市営住宅(借上げ公営住宅を除く)と2団地5戸ある市民住宅(特定公共賃貸住宅)等を管理・運営するための事業です。  
収入は、家賃収入(住宅使用料、共益費、駐車場使用料)と、市営住宅の改修費用に対する国からの補助金等です。  
市営住宅の建物等の維持補修費として、業務費用の約39%である1億4555万円を支出しています。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

**年間処理水量1m<sup>3</sup>あたりコスト  
78円**

年間処理水量  
1,661万8,539m<sup>3</sup>

<b>収入</b>	<b>14億7,940万円</b>	<b>構成比</b>
使用料収入	10億7,984万円	73.0%
国・都支出金		
その他収入	3億9,956万円	27.0%
<b>コスト</b>	<b>13億138万円</b>	<b>構成比</b>
人にかかるコスト	8,203万円	6.3%
業務にかかるコスト	12億1,935万円	93.7%
給付にかかるコスト		

<b>資産</b>	<b>91億4,200万円</b>
土地	23億8,705万円
建物	49億6,530万円
その他の資産	17億8,965万円
<b>負債</b>	<b>72億8,761万円</b>
地方債(市の借金)	33億7,837万円
その他の負債	39億924万円
<b>純資産</b>	<b>18億5,439万円</b>



鶴見川クリーンセンター事業は、安全で安定した下水処理場の稼働により、鶴見川処理区の汚水処理を適切に行い、公共用水域の水質保全と良好な住環境を確保するための事業です。

行政コストの主なものは、施設の運転維持管理に関する委託料の2億6,000万円と光熱水費(電気料等)の1億4,800万円で、行政コストの大半を占めています。

主な資産は、水処理棟や汚泥処理施設など下水処理に必要な建物や機械・電気設備です。

## ◆行政コスト計算書

## ◇貸借対照表

広報紙・誌発行部数1部あたりコスト  
**28円**

広報紙・誌年間発行部数  
5,702,257部

収入	1,365万円	構成比
国・都支出金	427万円	31.3%
その他収入	938万円	68.7%
コスト	1億6,001万円	構成比
人にかかるコスト	5,450万円	34.1%
業務にかかるコスト	1億551万円	65.9%
給付にかかるコスト		

資産	0万円
土地	
建物	
その他の資産	
負債	4,028万円
地方債(市の借金)	
その他の負債	4,028万円
純資産	△4,028万円

広報紙およびその他の刊行物の発行やホームページの管理運営などを行うための事業です。

平成25年度、広報紙を年間39回発行し、町田市勢要覧2014を発行しました。

収入は、広告収入と、国・東京都の補助金で、行政コストは、広報紙を発行するための委託料が8,183万円で、行政コストの大半を占めています。



240事業の財務諸表は町田市ホームページで！

町田市 事業別財務諸表

検索



町田市財務部財政課  
東京都町田市森野2-2-22  
電話 042-724-2149  
刊行物番号 14-31

このパンフレットは、2,000部作成し、1部あたりの単価は189円です（職員人件費を含みます）。